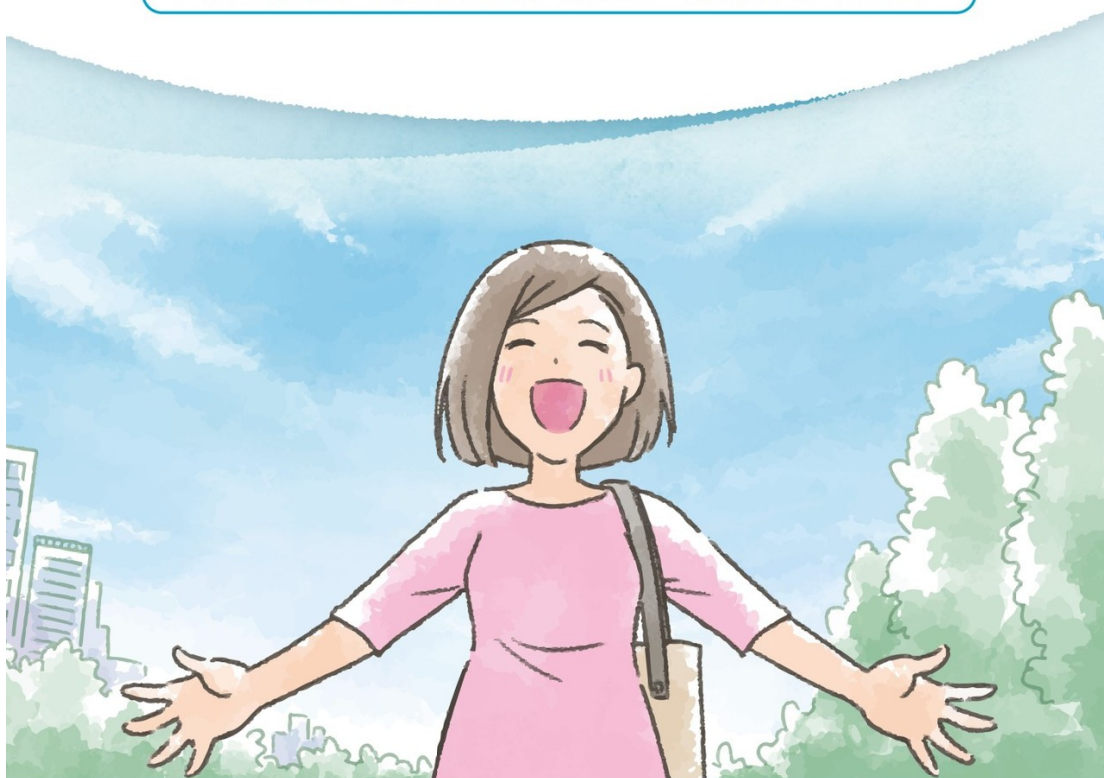


# プラケニル®

による治療を受けている  
患者さん・ご家族の方へ

医師、薬剤師の指示を守って、正しく服用してください



監修 北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科 教授 渥美 達也 先生

**AsahiKASEI**

旭化成ファーマ

## はじめに

プラケニル®(ヒドロキシクロロキン)は、全身性エリテマトーデス、皮膚エリテマトーデスという病気の治療薬です。

この冊子は、安心してプラケニル®による治療を受けていただけるように、病気のこと、治療のこと、お薬のことをわかりやすくまとめています。

そのほかにも、わからないことや不安なことがありましたら、遠慮なく医師、薬剤師に相談してください。



## 目次

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 全身性エリテマトーデス・皮膚エリテマトーデスとは？ .....   | 2  |
| エリテマトーデスで見られるさまざまな症状 .....        | 3  |
| 全身性エリテマトーデスの治療薬には、どんなものがあるの？ .... | 5  |
| プラケニル®はこんなお薬 .....                | 6  |
| プラケニル®を服用する量は、患者さんによって違います .....  | 7  |
| プラケニル®による主な副作用とその対策 .....         | 8  |
| プラケニル®服用中に注意していただきたいこと .....      | 9  |
| 日常生活での一般的注意 .....                 | 11 |
| SLE患者さんをサポートするアプリ「ハピるん」のご紹介 ..... | 12 |
| 動画のご紹介 .....                      | 14 |
| お役立ち情報サイトのご紹介 .....               | 15 |
| 眼科検査について .....                    | 16 |
| 処方医と眼科医の連携記録 .....                | 17 |
| 眼科受診スケジュール .....                  | 23 |



## 全身性エリテマトーデス・ 皮膚エリテマトーデスとは？

エリテマトーデスには、全身に症状が出る全身性エリテマトーデスと皮膚だけに症状が出る皮膚エリテマトーデスがあります。

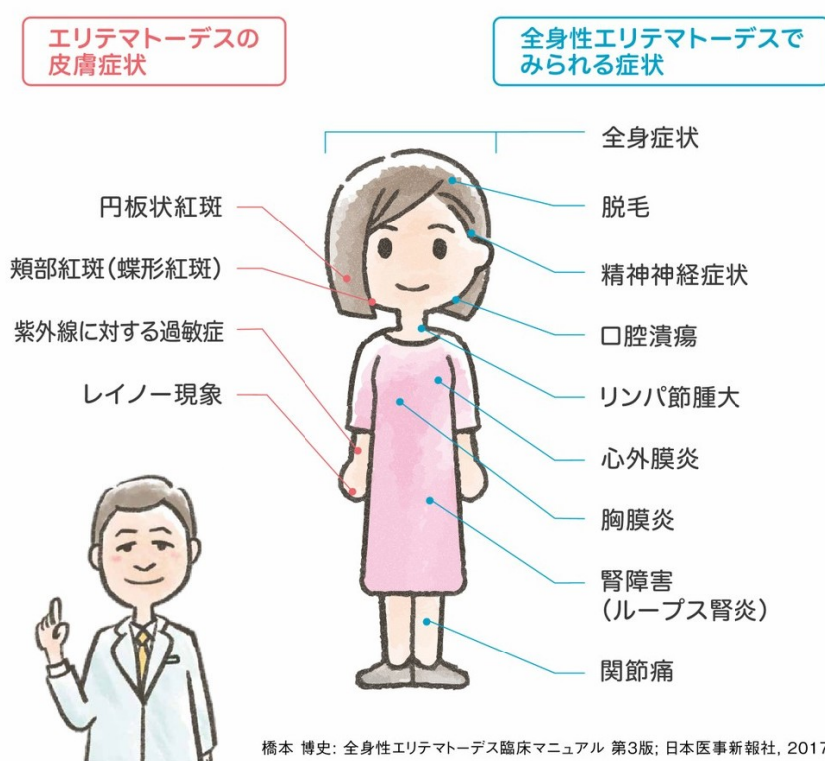
全身性エリテマトーデスとは、全身倦怠感などの炎症を思わせる症状と、関節、皮膚、内臓などのさまざまな症状が一度に、あるいは次々に起こってくる病気です。

その原因は、今のところわかっていませんが、自分の体を自分の免疫が攻撃してしまう、自己免疫反応という免疫の異常が病気の成り立ちに重要な役割を果たしているといわれています。



## エリテマトーデスで見られる さまざまな症状

一般的に、全身症状、関節症状や皮膚症状が多くの患者さんにみられます。さらに、さまざまな内臓、血管の病気が加わる患者さんもあります。図で示すように、エリテマトーデスにはさまざまな症状があらわれます。




### 全身性エリテマトーデスで見られる主な症状

- 全身症状  
発熱、全身倦怠感(だるさ)、疲れやすい、食欲不振、体重減少
- 脱毛  
手などで毛髪を引くと、多量に抜け落ちる
- 精神神経症状  
精神症状やけいれん
- 口腔潰瘍  
上あご側の粘膜面がへこむ。痛みがない場合が多い
- リンパ節腫大  
リンパ節が腫れて周辺が痛む。発熱
- 心外膜炎  
心臓のまわりに水がたまる
- 胸膜炎  
肺のまわりに水がたまる
- 腎障害(ループス腎炎)  
たんぱく尿、血尿
- 関節痛  
関節痛、筋肉痛、こわばり

### エリテマトーデスの皮膚症状

- 円板状紅斑  
顔面、耳、首のまわりなどに発生しやすい、表面にかさかさする鱗屑(りんせつ;白くて薄いかさぶたのようなもの)を伴う
- 頬部紅斑(蝶形紅斑)  
蝶が羽を広げた形をした赤い発疹が、両側の頬部から鼻にかけてできる
- 紫外線に対する過敏症  
日光にあたった部分に、赤い発疹、水ぶくれ、あるいは熱が出ることもある
- レイノー現象  
寒冷刺激により指先などが末梢の血行が障害されて色が紫色、赤色になり冷たくなる

# 全身性エリテマトーデスの治療薬には、 どんなものがあるの？

## ステロイド薬

発熱、関節炎など、炎症の症状軽減に用いられるお薬です。主には経口薬が処方され、患者さんの症状や状態に応じて、服用量を決定します。症状が安定していけば、ステロイド薬は徐々に減らしていきます。

## 免疫抑制薬

免疫力を抑える薬です。ステロイド薬の効果が不十分である場合、またはステロイド薬の副作用が強すぎて、治療を続けられない場合に処方されます。患者さんの免疫力を抑えるため、感染症への注意が大切です。

## 免疫調整薬

異常な免疫反応を調整し、炎症を引き起こす物質などの産生を抑えるお薬です。国内外で標準治療薬の1つとして用いられ、皮膚症状・筋骨格系症状・倦怠感の改善、再燃の抑制、感染症のリスク低減などが期待できます。

## 生物学的製剤

エリテマトーデスに関与している物質に直接作用し、はたらきを抑える点滴と注射のお薬です。ステロイド薬や免疫抑制薬などの治療で効果が不十分だった場合に使われます。

## その他

高血圧の症状がある場合には、腎機能障害の進行を防ぐためにも積極的な降圧療法が必要となります。

## 皮膚エリテマトーデスの治療の場合

軟膏のステロイド外用薬が中心となり、免疫抑制薬の軟膏も処方されることがあります。また、皮膚症状が治まらない時は、免疫調整薬や経口ステロイド薬を使用することがあります。

## プラケニル®はこんなお薬

- プラケニル®は、免疫調整薬の1つで、全身性エリテマトーデス、皮膚エリテマトーデスの治療薬として、世界で広く使われているお薬です。
- エリテマトーデス患者さんの皮膚症状や筋骨格系症状（筋肉または関節の痛みなど）、全身症状および倦怠感（だるさ）の改善が期待されます。



### プラケニル®の服用方法について

プラケニル®の服用方法は患者さんによって違います。  
医師、薬剤師に指示された量を正しく服用してください。

▶7ページをご覧ください

副作用を早期発見するために定期的な眼科検査がとても重要です。

▶10ページをご覧ください

## プラケニル<sup>®</sup>を服用する量は、 患者さんによって違います

プラケニル<sup>®</sup>の服用中に、まれですが網膜症が起こることがあるので、  
指示された量を正しく服用することがとても大切です。

### ●女性患者さんの場合

| 身長        | 136cm以上154cm未満                                                                                 | 154cm以上173cm未満                                                                                                | 173cm以上                                                                                          |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 理想体重      | 31kg以上46kg未満                                                                                   | 46kg以上62kg未満                                                                                                  | 62kg以上                                                                                           |
| 1回<br>投与量 | <br>1錠(200mg) | <br>1錠(200mg)と2錠(400mg)を1日おき | <br>2錠(400mg) |

### ●男性患者さんの場合

| 身長        | 134cm以上151cm未満                                                                                   | 151cm以上169cm未満                                                                                                  | 169cm以上                                                                                            |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 理想体重      | 31kg以上46kg未満                                                                                     | 46kg以上62kg未満                                                                                                    | 62kg以上                                                                                             |
| 1回<br>投与量 | <br>1錠(200mg) | <br>1錠(200mg)と2錠(400mg)を1日おき | <br>2錠(400mg) |

注)「理想体重」とは、身長から特定の計算式で算出される体重のひとつで、必ずしもあなたにとっての「理想的な体重」を  
指し示すものではありません。

### 服用し忘れた場合は？

2回分まとめて一度に服用しないでください。

1錠と2錠を1日おきに服用されている患者さんが次に服用する際は、服用し  
忘れた日の分を服用してください。

## プラケニル®による 主な副作用とその対策

### 下痢

服用から1ヵ月以内に起こることがあります。内服しているうちに改善することがあります。また食事と一緒に服用することで改善することもあります。

#### 症状をやわらげるための対処法

- 水分を十分にとりましょう。
- 胃腸にやさしい食事をとりましょう。
- 下痢が続くときは、スポーツ飲料などで塩分・カリウム（電解質）の補給を心がけましょう。
- 激しい下痢（水のような便、トイレから離れられないほど頻回の便意があるなど）の場合は、すぐに主治医に相談しましょう。

### 皮膚障害（薬疹など）

重度の皮膚障害の多くは、服用から1ヵ月以内に起こることが知られています。

#### 重度の皮膚障害の初期症状

- |                |            |
|----------------|------------|
| ● 高熱（38℃以上）    | ● 目の充血     |
| ● 全身の赤い斑点や水ぶくれ | ● まぶたの腫れ   |
| ● 痛みのあるひどい口内炎  | ● のどの痛み など |
| ● くちびるのただれ     |            |

いつもと違う皮膚症状があらわれた場合は、  
すぐに医師にご相談ください。

## プラケニル®服用中に 注意していただきたいこと

### 低血糖

低血糖の症状としては、お腹がすく、冷汗が出る、血の気が引く、疲れやすい、手足のふるえ、けいれん、意識の低下などがあります。症状があらわれた場合は、早めに対処して重い低血糖症状を避けることが重要です。

#### 低血糖の症状があらわれた場合の対処法

まず糖分(ブドウ糖、角砂糖、シュガーレスでないアメ・ジュースなど)を補給しましょう。

また、症状が改善するまで、自動車の運転や危険を伴う機械の操作などを行わないようにしましょう。

糖分を補給しても症状がおさまらない場合は、すぐに医療機関を受診してください。

### 肝機能障害

肝臓の機能が低下したり、血液検査で肝機能検査値(AST、ALT、 $\gamma$ -GTP)が高くなる場合があります。

#### 肝機能障害の症状

発熱、食欲不振、吐き気・おう吐、腹痛、発しん、じんましん、かゆみ、倦怠感(けんたいかん; 疲れやすい、体がだるい、力が入らない)、黄疸(おうだん; 白目や皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる)等

この他にも気になる症状が現れた場合は、

## 網膜症

視力低下や色覚異常をきたす網膜症があらわれる可能性があります。

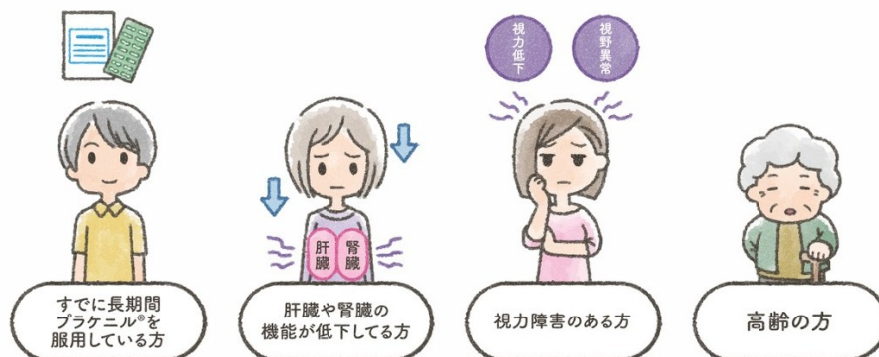


### 網膜症の早期発見のため

#### 定期的(少なくとも年に1回)に眼科検査を受けましょう

網膜症を早期に発見し、障害を最小限にするために眼科検査が重要です。初期の網膜症は自覚症状がないことが多いため、視力検査、細隙灯(さいげきとう)顕微鏡検査、眼圧検査、眼底検査、視野テスト、色覚検査、光干渉断層計検査などの眼科検査を定期的(少なくとも年に1回)に行うことが必要です。とくに、下記の患者さんは、より頻回に眼科検査を行ってください。

- 長期にプラケニル®を服用している患者さん
- 肝臓や腎臓の機能が低下している患者さん
- 視力障害がある患者さん
- 高齢の患者さん
- その他、医師から頻回に検査が必要といわれた患者さん

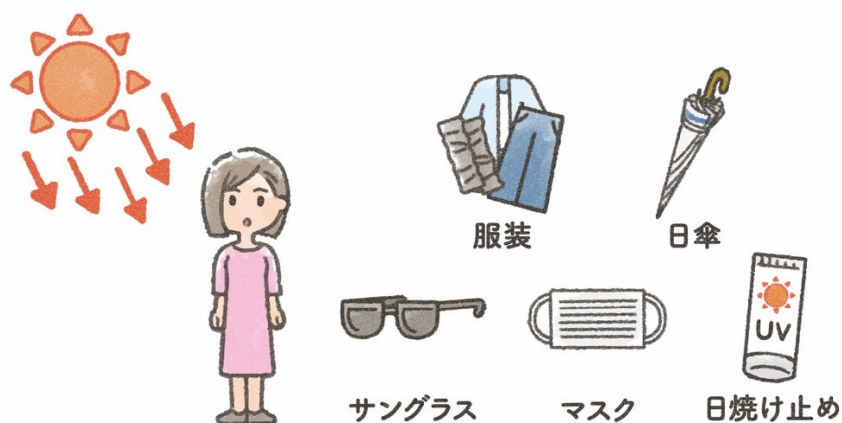


**医師、薬剤師に相談しましょう。**

## 日常生活での一般的注意

☑ 強い紫外線の下で長時間過ごすことは避けましょう。

日傘や帽子、長袖の衣服で、できるだけ肌を露出しないようにしましょう。また、日焼け止め化粧品などを使って、紫外線を防ぎましょう。



☑ ストレスや過労にも気をつけましょう。



## SLE患者さんをサポートするアプリ



# ハピるん のご紹介

ハピるんは、SLE患者さんの日々の生活をサポートします。

### SLE患者さん向け共通機能



#### 服薬管理

処方されたお薬の  
管理を行えます。

#### 記録・振り返り

日々の体調や  
症状を記録し、  
これまでの記録を  
振り返ることが  
できます。

#### 通院カレンダー

カレンダーから  
通院予定日や  
通院・入院記録が  
できます。

#### メモ機能

記録画面から、  
日々の気付きを  
メモとして  
フリーテキストで  
記録できます。

### プラケニル®服薬中の方専用の機能もあります

#### プラケニル® 服薬記録



服薬状況の達成率も表  
示されます。

#### プラケニル® 服薬アラーム



プラケニル®の服薬時間  
をアラームでお知らせします。

#### 眼科検診 予定アラーム



眼科検診のスケジュール  
もアプリで管理できます。

## ハピるんアプリの始め方



### STEP 1

#### アプリインストール

アプリストアから、  
アプリをインストールしましょう。

Android  
の方



iOSの方



### STEP 2

#### アカウント登録

メールアドレスかLINE、Apple IDで  
登録することができます。

✉ メールアドレスで登録

LINE LINEで登録

🍏 Apple IDでサインアップ

### STEP 3

#### 応援してくれるキャラクター選択

選択したキャラクターが、支援してく  
れます。



天使なバビヨン



みかん大福猫



ハートのシロフクロウ

### STEP 4

#### 服薬中のお薬を登録しましょう

ホーム画面の「服薬管理」から服薬中  
のお薬を登録することができます。



「ブラケニル®」を登録  
するとブラケニル®専用  
機能も使えます。

※ Apple、Apple のロゴは、米国もしくはその他の国や地域における Apple Inc. の商標です。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。  
※ Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

## 他にも便利で使いやすい機能がたくさん



早速使ってみましょう！

※画像はイメージです

## 動画のご紹介

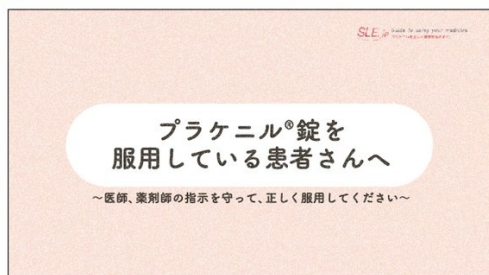
### SLEとは



SLE(全身性エリテマトーデス)とその治療について分かりやすく解説いたします。



### プラケニル®錠を服用している患者さんへ



プラケニル®の服薬方法や注意点などについて分かりやすく解説いたします。



### 眼科検査の重要性



プラケニル®を服用時の定期的な眼科検査の重要性について分かりやすく解説いたします。



## お役立ち情報サイトのご紹介

SLEと向き合って暮らすためのお役立ち情報やプラケニル®に関する情報は下記にてご覧いただけます。

### **SLE.jp** Tips for coping with Lupus 全身性エリテマトーデスと暮らすヒント。

全身性エリテマトーデスの患者さんに、日々の暮らしのヒントを提供する疾患情報サイトです。



### **SLE.jp** Guide to using your medicine プラケニル®を正しく使用するために。

プラケニル®のこと、知っていますか？プラケニル®をお使いの患者さんを対象にプラケニル®に関する情報を提供しています。



### 眼科検診リマインドプログラム

プラケニル®を服用中の患者さんへ、お手紙で眼科検診のリマインドをいたします。



### 眼科検索

スマートフォンでも眼科検索できます。お出かけ先での検索に是非ご利用ください。

※受診の際には、事前に診療内容や予約の要否を各医療機関へお電話でご確認ください。



## 眼科検査について

プラケニル®をこれから服用される方／服用中の方へ

### 必ず定期的に眼科検査を受けましょう

プラケニル錠を服用すると、網膜症を発症することがあるので、定期的な眼科検査が必要です。

#### 眼科検査のスケジュール

プラケニル®の服用を開始する前と、飲んでいる間は年に1回検査をします。



以下の方はより頻回(6か月に1回など)の検査が必要です。  
医師の指示に従ってください。

- 肝臓や腎臓の機能が低下している方
- 視力障害がある方
- 高齢の方
- 長期間プラケニル®を服用している方



初期の網膜症では症状があらわれないことが多いため、必ず定期的に眼科検査を受診してください。目に気になる症状があらわれた場合は、医師または薬剤師に相談してください。



『眼科検診リマインドプログラム』の  
紹介サイトには、こちらの  
2次元バーコードよりアクセスできます。

**AsahiKASEI**  
旭化成ファーマ

## 処方医と眼科医の連携事項

### ● 処方医から眼科医への申し送り事項

医療機関名:

主治医名:

### ヒドロキシクロロキン処方報告書

- ☐ プラケニル服用開始日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日
- ☐ 肝障害または腎障害を ( 有する / 有さない )
- ☐ タモキシフェン製剤を ( 併用している / していない )
- ☐ 投与量 ( 2錠連日 / 1錠・2錠隔日 / 1錠連日 )
- ☐ 体重当たりの投与量: \_\_\_\_\_ mg

| 日 時   | 特 記 事 項 |
|-------|---------|
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |

●眼科医から処方医への申し送り事項

医療機関名:

主治医名:

ヒドロキシクロロキン網膜症眼科診察報告書

☐ 初回眼科検査日: 年 月 日

☐ 【禁忌】SLE網膜症を除く網膜症・黄斑症の既往・合併を  
( 認めない / 認める )

☐ 【慎重】SLE網膜症を ( 認めない / 認める )

| 日 時   | 特 記 事 項 |
|-------|---------|
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |

● 処方医から眼科医への申し送り事項

| 日 時   | 特 記 事 項 |
|-------|---------|
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |

●眼科医から処方医への申し送り事項

| 日 時   | 特 記 事 項 |
|-------|---------|
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |

● 処方医から眼科医への申し送り事項

| 日 時   | 特 記 事 項 |
|-------|---------|
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |

●眼科医から処方医への申し送り事項

| 日 時   | 特 記 事 項 |
|-------|---------|
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |
| 年 月 日 |         |

# 眼科受診スケジュール

| 眼科検査実施日  |       |              | 眼科検査実施日  |       |              |
|----------|-------|--------------|----------|-------|--------------|
| 1<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 11<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 2<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 12<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 3<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 13<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 4<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 14<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 5<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 15<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 6<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 16<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 7<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 17<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 8<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 18<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 9<br>回目  | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 19<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |
| 10<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) | 20<br>回目 | 年 月 日 | 次回受診予定( か月後) |